

介護職員研修【認知症】プログラム詳細

時間	1日コース	対象者	介護職員	定員	-
<p><目的・効果></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症ケアの理念を理解することで、介護のプロとしての役割を認識する。 2. 認知症を正しく理解することで、認知症対応力を向上する。 3. 認知症ケアにおける介護倫理について理解することで、虐待防止の組織風土ができる。 					
カリキュラム概要					
<h2>1 認知症ケアの理念</h2> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 認知症ケアの歴史とこれからの認知症ケア ◇ 一人の人を尊重したケア ◇ 認知症ケアにおける介護職の役割 <p>認知症ケアは提供者本位の時代からその人を中心にとらえたケアの時代になっています。認知症ケアの理念を理解し、認知症ケアにおける介護職の役割認識を目指します。</p>					
<h2>2 認知症の理解</h2> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 認知症とは ◇ 認知症の中核症状 ◇ 認知症の行動・心理症状(BPSD) <p>認知症とは、どのような病気なのかを正しく理解することにより、認知症の人の言動を問題行動ではなく、認知症の症状として捉えることができます。また、介護職の関わり方がBPSDに及ぼす影響を知ることによって介護のプロとしての重要性を理解していただきます。</p>					
<h2>3 認知症ケアの基本</h2> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 認知症ケアの基本原則 ◇ 認知症の人の心理的特徴 ◇ 認知症の人との接し方 <p>認知症ケアをする中で、自分のかかわり方が良かったのかどうかと自問自答することが多いと思います。認知症の人の言動の意味を理解し、状況に応じたかかわり方について解説いたします。</p>					
<h2>4 認知症ケアの倫理</h2> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 認知症の人のQOL ◇ 自立と尊厳 ◇ 虐待と不適切ケア(グループワーク、ケーススタディ) ◇ ストレスマネジメント(グループワーク、ケーススタディ) <p>介護のプロとしての倫理についてグループワークやケーススタディを通して理解を深めます。また、認知症ケアをする上で介護職がストレスとなるケースを取り上げ、その時について解説します。</p>					